

## 1 計画の基本理念

《基本理念》

### 豊かなスポーツライフの実現

国のスポーツ振興基本計画では、スポーツの意義について、次のように述べています。

「スポーツは、人生をより豊かにし、充実したものとともに、人間の身体的・精神的な欲求にこたえる世界共通の人類の文化の一つである。心身の両面に影響を与える文化としてのスポーツは、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成や個々人の心身の健全な発達に必要不可欠なものであり、人々が生涯にわたってスポーツに親しむことは、極めて大きな意義を有している。」

また、スポーツの意義を、次のように整理しています。

- 体を動かすという人間の根元的な欲求にこたえる。
- 精神的充足や楽しさ、喜びをもたらす。
- 心身の両面にわたる健康の保持増進に資する。
- 活力ある健全な社会の形成に貢献する。
- 社会的意義として
  - ・青少年の健全育成に資する。
  - ・地域における連帯感の醸成に資する。
  - ・国民経済に寄与する。

このように、スポーツは、現代社会に生きる人々にとって、欠くことのできない文化となっています。そのため、市民が生涯にわたってスポーツ活動を行うことにより、心身ともに健康で活力ある生活を送り、人生をより豊かにしていくことが大切であると考えています。

これらを踏まえ、本計画では、市民一人ひとりの「豊かなスポーツライフの実現」を基本理念とし、これを具現化するために、市民の「だれもが、いつでも、どこでも」スポーツに「親しみ、楽しみ、継続できる」地域社会づくりをめざし、生涯スポーツの振興を推進していきます。

#### 【用語解説】スポーツ活動

スポーツ活動とは、スポーツを「行う」こととともに、スポーツを「見る」、「支える」、「学ぶ」等のかかわり方も含みます。

## 2 計画の全体目標

《全体目標》

スポーツを楽しみ、健康的な生活習慣をつくる

【 指標 】

成人の月1回以上のスポーツ実施率…60%以上

先に述べたように、スポーツは、私たちの人生をより豊かなものにしてくれます。その意味において、子どもから大人まで、年齢や性別、障害の有無にかかわらず、スポーツに親しみ、楽しむことは、極めて重要です。スポーツ活動により、生きがいややりがいを持つことができ、日々の生活をより潤いあるものとできるからです。また、スポーツ活動を積み重ねることは、心身の健康づくりにもつながります。健康づくりのための動機の一つとしてスポーツ活動を取り上げる市民もいることでしょう。

そこで、市民一人ひとりが、自分の置かれている状況や興味・関心、適性に応じながら、スポーツに親しみ、明るく健康的な生活を送ることができることを目指し、全体目標を「スポーツを楽しみ、健康的な生活習慣をつくる」と設定しました。

なお、具体的な指標として、「成人の月1回以上のスポーツ実施率」をあげ、60%以上を目指すことを目標としました。この目標を達成できるよう、本計画の施策を推進していきます。また、このスポーツ実施率は、スポーツを「行う」ことを対象としたものですが、本計画の目指すところは、スポーツを「行う」ことだけでなく、「見る」、「支える」、「学ぶ」等の多様なスポーツへのかかわりを推進していくものです。

### 【用語解説】スポーツ実施率

ここでのスポーツ実施率とは、月1回以上、スポーツを実施した成人の割合のことです。

### 3 計画の基本施策

《基本施策 1》  
スポーツ活動の推進

《基本施策 2》  
スポーツ環境基盤整備

心身ともに健康で活力ある生活を送り、人生をより豊かにしていくことは、すべての市民の願いです。

ところが、スポーツ活動に取り組もうと思う気持ちはあっても、なかなかそのきっかけがつかめない市民もいます。また、これまでスポーツを楽しんできた市民には、継続して取り組んでいくことが課題となります。ライフステージ（幼・少年期、青年期、成人期、高齢期等の区切り・段階）によっても、スポーツへのかかわり方は異なってきます。さらに、スポーツに取り組むための環境整備も重要です。

そこで、これらを踏まえ、市民一人ひとりが「スポーツを楽しみ、健康的な生活習慣をつくる」ための基本施策として、「スポーツ活動の推進」「スポーツ環境基盤整備」の2つを設定して、施策を展開していきます。

#### 基本施策1 スポーツ活動の推進

- (1) 市民スポーツの推進
- (2) 学校体育・スポーツの充実
- (3) 競技力の向上
- (4) ライフステージに応じたスポーツ活動の充実

#### 基本施策2 スポーツ環境基盤整備

- (1) 推進体制の整備充実
- (2) 施設の整備充実

## 4 計画の施策体系

# かわごえ スポーツ 21 ～元気いっぱい・笑顔いっぱい・仲間いっぱい～

《基本理念》 豊かなスポーツライフの実現

《全体目標》 スポーツを楽しみ、健康的な生活習慣をつくる  
成人の月1回以上のスポーツ実施率…60%以上

《基本施策 1》  
スポーツ活動の推進

《基本施策 2》  
スポーツ環境基盤整備

基本 施 策	施 策 の 柱	施 策
1 スポーツ活動の推進	(1)市民スポーツの推進	①総合型地域スポーツクラブの設置・育成 ②スポーツ指導者の養成 ③スポーツ教室の開催 ④スポーツ大会の開催 ⑤スポーツ観戦の機会の提供 ⑥スポーツの普及・啓発
	(2)学校体育・スポーツの充実	①体育活動の充実 ②運動部活動の充実 ③地域スポーツ活動への参加促進
	(3)競技力の向上	①スポーツ団体等への支援 ②スポーツ表彰制度の充実 ③トップアスリートの活用
	(4)ライフステージに応じた スポーツ活動の充実	①幼・少年期のスポーツ活動の充実 ②青年期のスポーツ活動の充実 ③成人期のスポーツ活動の充実 ④高齢期のスポーツ活動の充実 ⑤女性のスポーツ活動の充実 ⑥障害者のスポーツ活動の充実
2 スポーツ環境基盤整備	(1)推進体制の整備充実	①大学との連携 ②ホームページの積極的な活用 ③スポーツリーダーバンクの整備・活用 ④スポーツ団体の育成・支援 ⑤民間施設との連携
	(2)施設の整備充実	①既存施設の整備・活用 ②新設体育館の建設 ③地域スポーツ施設の整備・充実 ④ウォーキング・ジョギングコースの整備 ⑤効率的な施設管理の推進